



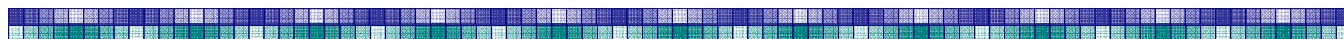
個人投資家向け説明会 資料



株式会社 SJホールディングス

2007年11月23日

1. 企業概要と特徴について

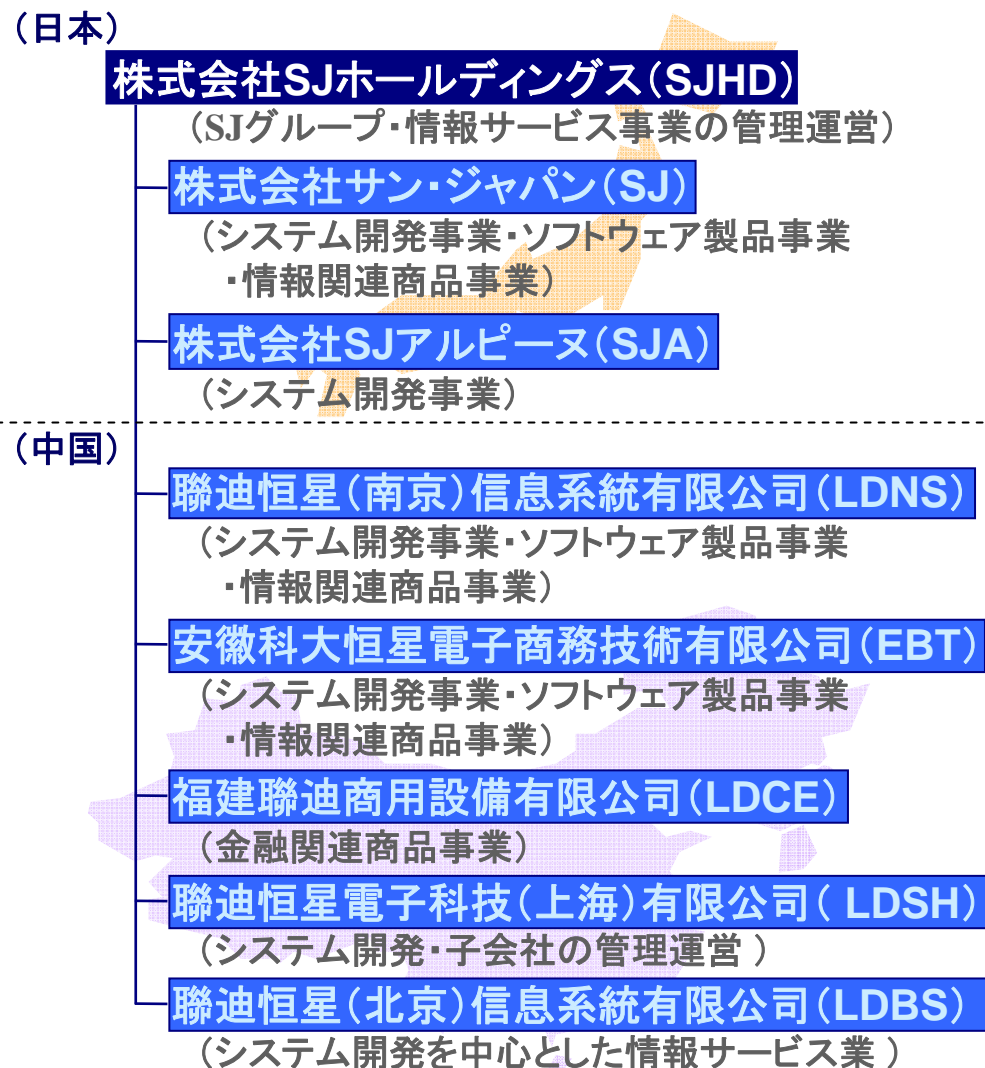


●企業概要／グループ体制図



<u>社名</u>	株式会社SJホールディングス
<u>設立年月日</u>	1989年7月14日
<u>代表者</u>	代表取締役会長 兼 社長 李 堅
<u>事業内容</u>	情報サービス(主としてシステム開発)を提供する子会社の管理運営
<u>資本金</u>	10億23百万円
<u>売上高</u>	352 億41百万円
<u>発行済株式数</u>	497,479.45株
<u>従業員数(連結)</u>	2,822名
<u>上場取引所</u>	株式会社ジャスダック証券取引所
<u>証券コード</u>	2315

※ 売上高は2007年3月31日現在のものであり、資本金、発行済株式数、従業員数は、2007年9月30日現在のものであります



※ 本体制図は、当社及び主要な事業会社等について簡明に記載したものであります



● 事業内容① 強み

SJグループ独自の日中シームレスな事業スタイル

コンピュータサイエンスに通じた中国国費留学生による創業・設立

高品質が要求される競争の激しい日本市場でのビジネス実績(1989~)

ハイレベルな技術をもつ日中のバイリンガル人材の存在

15年を超える豊富な実績を有する日中にまたがる独自のシステム「分散開発体制」

高品質かつ高技術なITサービスが提供可能

トータルコストの優位性を確保

高い競争力

高い利益率

中国: 高成長する巨大市場

日本と同レベルの収益拠点に

今後も大きな成長余地が存在



●事業内容② ビジネスモデルイメージ

中国市場

- 急成長を続けるメガマーケット
- 質の高いITエンジニアの宝庫
- 日本で培った製品／技術／品質ノウハウをテコにした事業展開
- 大学等、信頼できる現地パートナーとの独自の協力体制

日本市場

- 成熟度の高いビッグマーケット
- ハイレベルな技術を持つ企業群の極端な集中による激しい競争
- 顧客からのハイエンドで高度な品質要求
- 中国の質の高いITエンジニアとの協業による高いコストメリット

中国での成長市場

- 電気通信
- 金融
- 電力
- B to C コマース 等
- 政府プロジェクト

主要な日系SIer

- システム開発 (規模の利益にメインフォーカス)

中国で増大する日本企業

- SI サービス
- ソーシングサービス

エンドユーザー

- SI サービス

主要な日本のSIer

- システム開発 (ハイエンドシステムの供給)
- 金融、通信等、収益性の高い分野での作業支援型開発



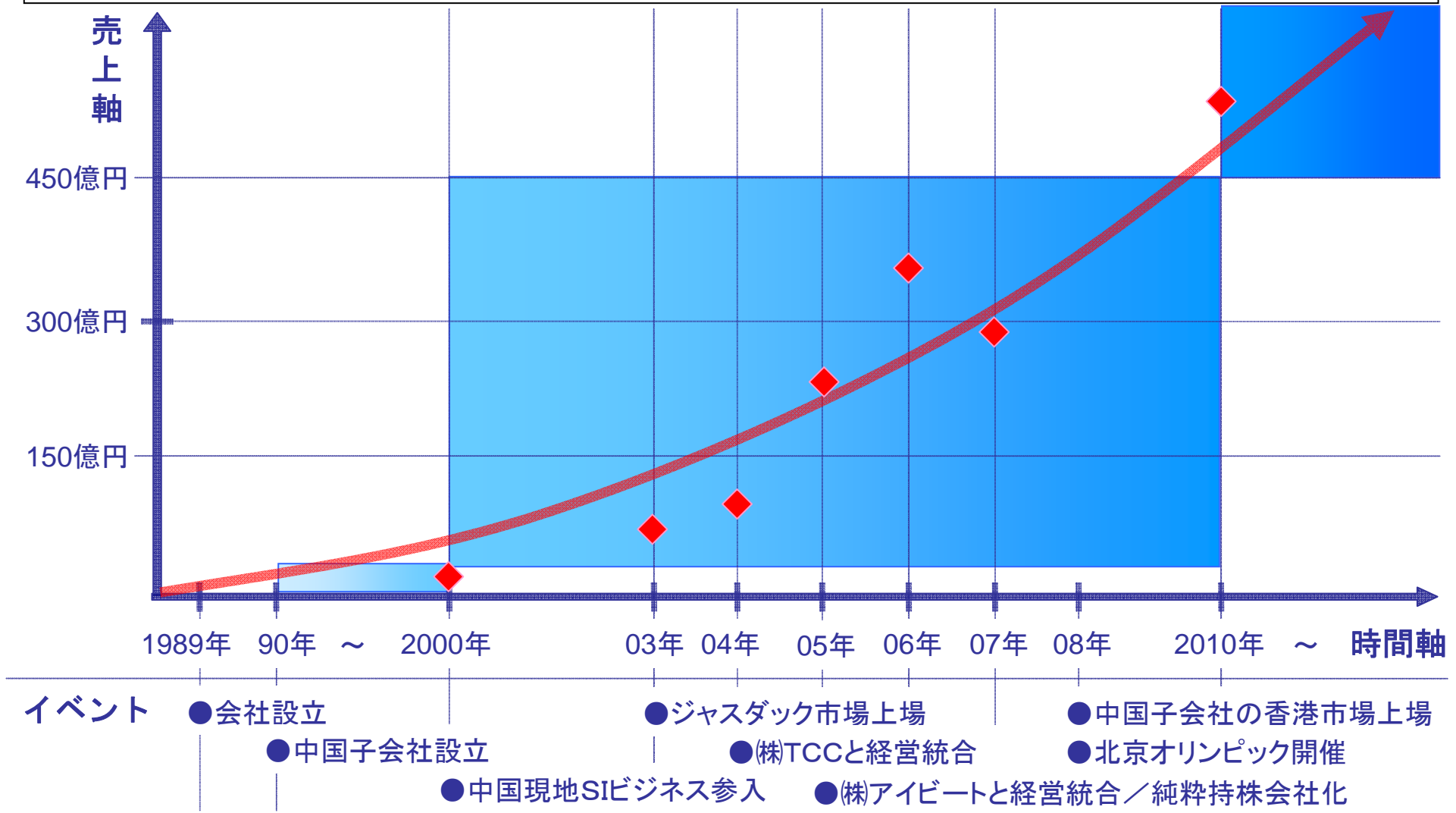
プラスの相乗効果

▶ SJグループ独自の日中を横断する事業スタイルにより、継続的な高成長、高利益を実現

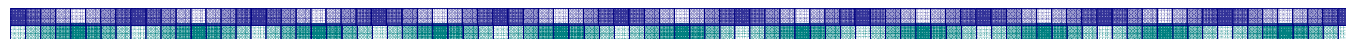
●成長の軌跡と今後の展望



- ステージⅠ：ユニークな日中ソフト分散開発ベンダ
- ステージⅡ：ユニークな日中シームレス事業展開ベンダ
 (分散開発ビジネス+中国現地ビジネス)
- ステージⅢ：中国トップクラスのITサービス企業



2. 業績の推移について

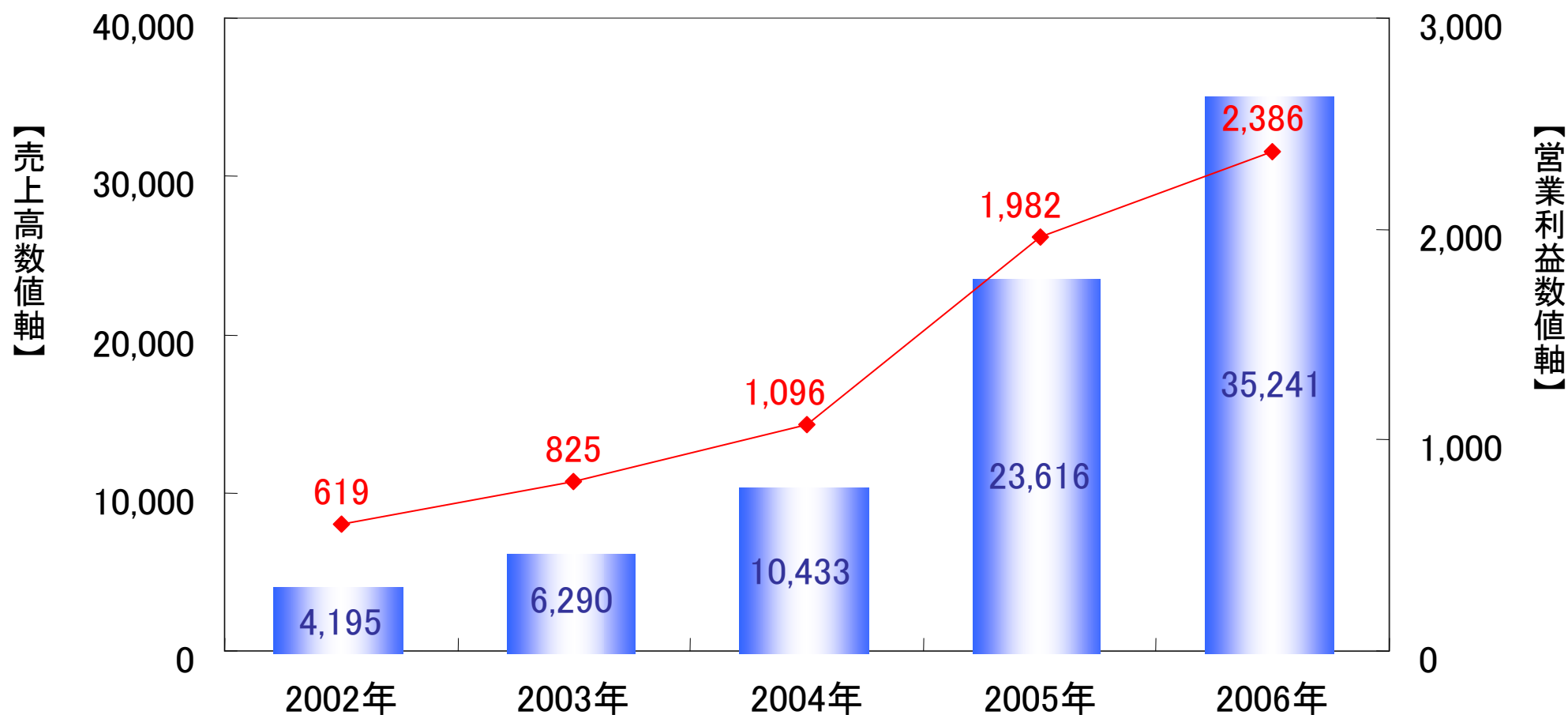


●売上・営業利益推移 【連結】



■ 売上高 ◆ 営業利益

単位：百万円



●各種指標 【連結】



	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年 (予定)
売上高営業利益率 (%)	14.8	13.1	10.5	8.4	6.8	10.2
一株当たり当期純利益 (円)	14,380	5,911	△8,243	1,945	2,741	3,410
自己資本比率 (%)	77.2	69.2	58.0	35.9	42.0	-
R O E (%)	15.3	16.9	△12.6	12.5	14.7	-

※ 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しています。また、株式分割の影響は考慮しておりません。
2004年は連結調整勘定(のれん代)の一括償却を実施したことにより、当期純損失となっています。

●【参考】2007年度中間実績（予想比／前年比）【連結】



単位:百万円

	2007年度中間期		期初計画 達成率	前年比
	数 値	構 成 比		
売 上 高	11,934	100.0%	97.4%	75.7%
営 業 利 益	897	7.5%	98.5%	111.3%
経 常 利 益	938	7.8%	110.0%	113.7%
中 間 純 利 益	515	4.3%	95.8%	118.1%

※ 当社は純粋持株会社であり、連結ベースでの経営管理を行っております。

3. 今後の事業展開について



●中期経営計画①



1. 基本方針

▶ **前中期経営計画に基づき実現した、急速な事業拡大、利益成長に立脚しつつ、グループ全体の成長を目指した事業構造の再構築を推進し、今後のさらなる飛躍を実現可能とする体制整備をおこなう。**

▶ **日本で培ったITビジネスノウハウを基に、中国市場を中心としたアジア諸国におけるビジネス拡大に注力することで、継続的高成長、高利益率を維持する。**

※ 計画期間：2007年度から2010年度まで

●中期経営計画②



2. 業績目標

- 低利益率またはシナジー効果の薄いビジネスから撤退し、利益重視にフォーカス。
- 既存事業の着実な成長とIT分野における新規事業領域の開拓により、2008年度以降、再び高成長路線を軌道に乗せる。
- 中国関連ビジネスに注力し、連結での中国の売上比率を高める。



※ これらの数値は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



3. 事業目標

国内部門

- SJグループがリードする日中「分散開発モデル」の継続的拡大
- 継続的需要が期待されるSIベンダへのIT技術サービスの提供による安定的成長
- コンサルティング、パッケージビジネス、ソリューションビジネス等の立ち上げ
- SJグループの特徴を活かした中国ソーシングサービス への進出

海外部門

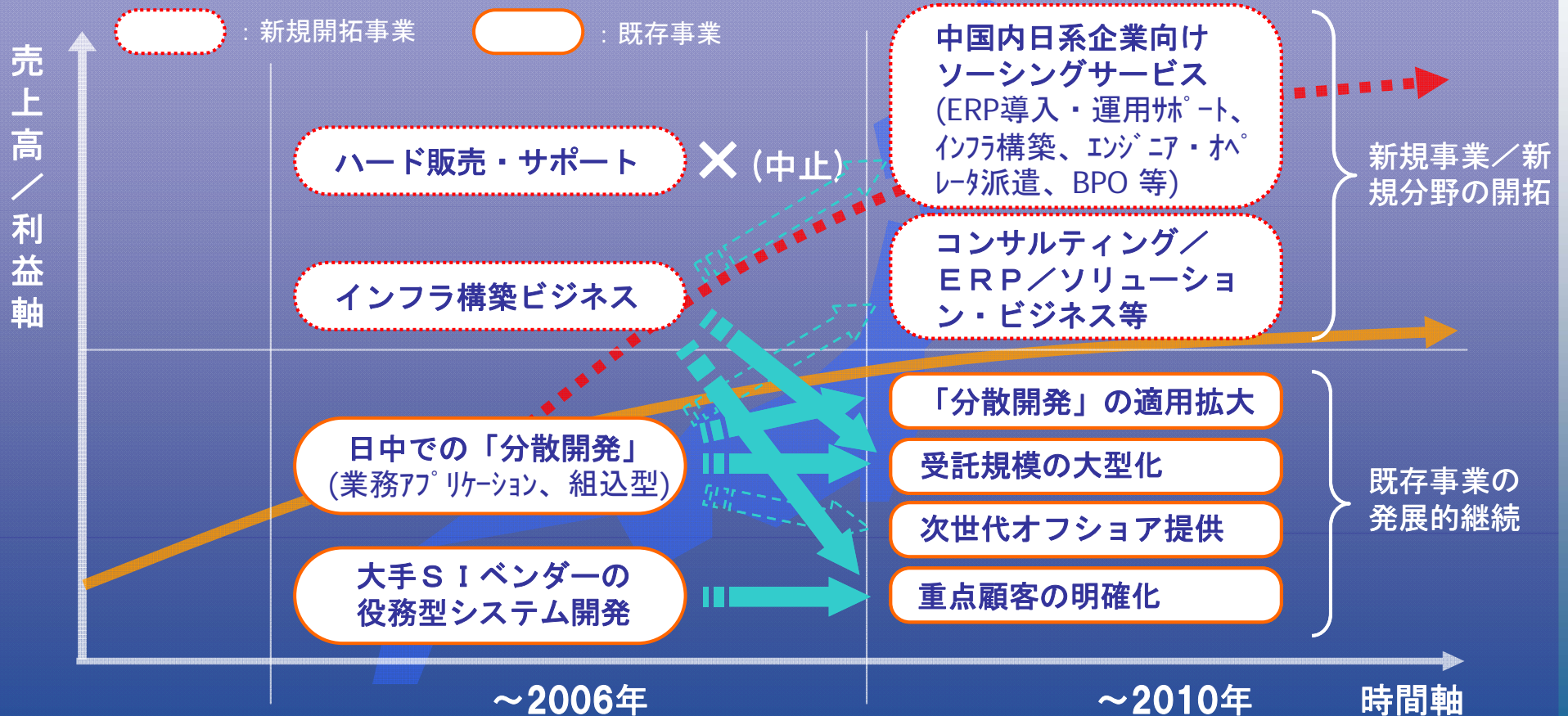
- 高収益を創出する日本向けシステム開発の継続的成長
- 中国における高成長分野(通信、電力、公共、金融)向けSIビジネスの本格化
- ATM、POSレジ、税収端末に加え、新たなIT機器製造販売ビジネスの集中的事業展開
- 中国における日系企業向けソーシングサービスへの進出

●中期経営計画④



4. 日本における事業発展のシナリオイメージ

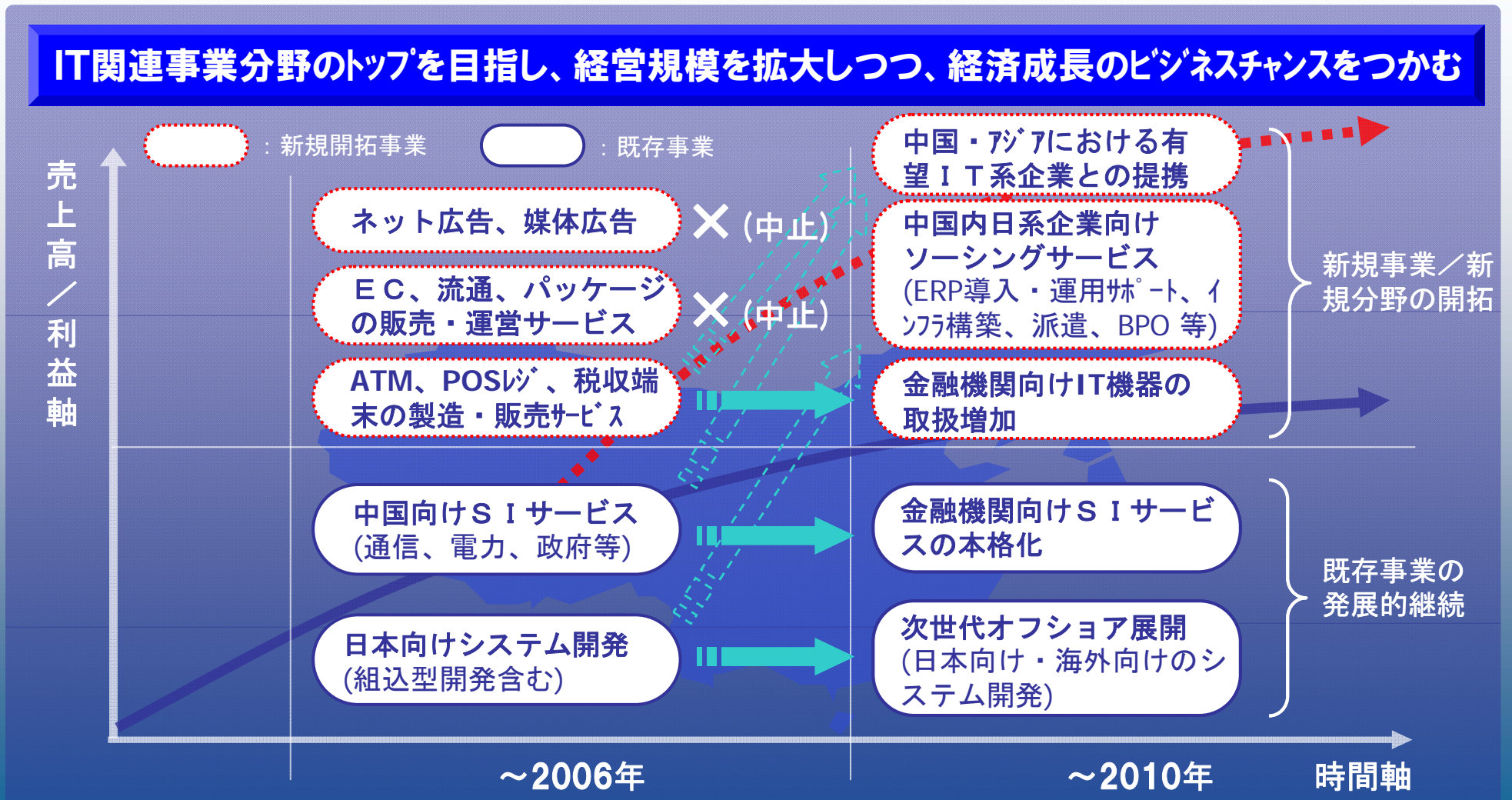
SIサービス分野「第2グループ」のトップを目指し、既存事業を堅持しつつ、新規事業・分野に参入



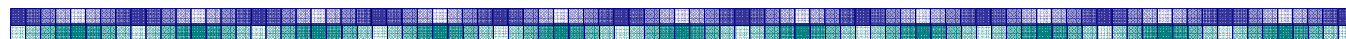
● 中期経営計画⑤



5. 中国における事業発展のシナリオイメージ



4. 株主への還元策について



●株主還元方針



◎利益配当金について

- ➡ 成長の為の内部留保を念頭に置きつつ、積極的に株主還元を行う所存
- ➡ 利益還元は、継続的かつ安定的に実施する方針

◎一株当り配当金の実績と予定

	2005年実績	2006年実績	2007年予定
一株当り配当金	500 円	800 円	900 円

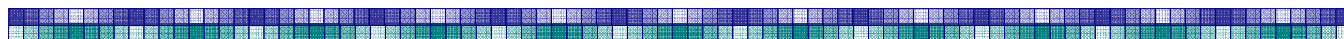
2007年の一株当り配当金については、株主各位の日頃のご支援にお報いすべく、前年度実績から100円増額し、第19期定時株主総会にてご提案申し上げる予定であります。

●今後の見通し等の記載に関するご注意



本資料の記載事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
今後の業績につきましては、様々な要因によって予想数値と異なる可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。

【参考情報】





● 経営理念

SJグループは、社員一人ひとりの個性を尊重し、技術・経験等のあらゆる英知を結集して、お客様に満足度の高いサービスを提供することにより、人々の豊かな生活の実現に貢献します。

● 経営方針

顧客のコアビジネスにおける課題解決に尽力することで、真に信頼・安心いただける良き企業市民を目指します。



- 世界へ向かって、大空を飛ばたくIT企業。
- 鳥のようにも、太陽のようにも見えるデザインで「成長」「ボーダレス」「躍進」をイメージしています。
- 同時にデザインは国籍のニュアンスがない世界感を表現しています。

●役員紹介



肩 書	名 前	略 歴
代表取締役会長兼社長	李 堅	北京大学入学。 1981年、国費留学生として来日。 電気通信大学にて学士号及び修士号取得。東京大学の博士課程中退。 1990年4月、SJホールディングス(旧サン・ジャパン)に入社。
取締役副社長	琴井 啓文	中国科学技術大学入学。 1981年、国費留学生として来日。 京都大学にて学士号及び修士号取得、博士課程修了。 1990年6月、SJホールディングス(旧サン・ジャパン)に入社。
常務取締役	周 誠	中国科学技術大学卒業。 株式会社ティー・エス・ディーにて勤務。 1990年4月、SJホールディングス(旧サン・ジャパン)に入社。
取締役 経営・管理本部長	木村 裕	元 株式会社電通国際情報サービス 常務取締役。
取締役相談役(非常勤)	辻川 幸二	元 株式会社SJホールディングス会長。
取締役(非常勤)	高瀬 美佳子	元 KPMGユーロセンター社員(英国MBA取得)
取締役(非常勤)	平田 昇	元 エヌ・ティ・ティ・データ通信株式会社 取締役。
取締役(非常勤)	實川 勝夫	元 株式会社SJアルピーヌ取締役会長。
取締役(非常勤)	齋藤 潔	エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社 部長(社外取締役)。
監査役	牧田 啓	
監査役(非常勤)	増田 輝夫	
監査役(非常勤)	宮本 進	
監査役(非常勤)	渡邊 許隆	



●ホームページ紹介

SJホールディングスのホームページでは、株主・投資家の方々をはじめ、広く皆様にご利用いただけるよう、「正確」かつ「タイムリー」で「わかりやすい」情報開示を心がけ、情報発信をおこなっています。

SJホールディングス

検索

URL : <http://www.sjholdings.co.jp>



The screenshot shows the homepage of SJ Holdings. At the top, there is a navigation bar with the company logo and name '株式会社 SJホールディングス'. A button labeled '→ 投資家の皆様へ' is visible. Below the navigation bar is a map of Asia with labels for 'LDNS', 'EBT', and 'LDCE', and a 'グループ企業' (Group Companies) section. The main content area features a 'News' section with several articles dated from 2007. Below the news, there are four boxes for '中期経営計画 (2010年度まで)', '財務ダイジェスト (グラフ)', 'IRカレンダー', and '株価情報 (YAHOO!FINANCE)'. A '電子公告' (Electronic Notice) section is also present. The footer contains the copyright notice 'Copyright (c)2007 SJ Holdings Inc. All Rights Reserved.'.